

7・30シンポジウム

空襲・戦災を次世代に 引き継いでいくために

—神戸空襲を記録する会のこれまでとこれから

—「歴史と神戸」特集 神戸空襲を記録する会と中田政子
さんの歩み 発行記念—

2023年7月30日（日）13時半~16時

兵庫津ミュージアム 神戸市兵庫区中之島2丁目2-1 電話078-651-1868

市営地下鉄海岸線中央市場前駅

(JR 神戸駅か地下鉄新長田駅で地下鉄海岸線に乗換)

参加費 200円

申し込み mail:hida@ksyc.jp

Fax : 078-891-3019

講演 田辺真人さん（兵庫津ミュージアム名誉
館長・園田学園名誉教授）

シンポジウム

パネラー

田辺真人さん

木村信行さん（神戸新聞記者）

長富日向さん（第25代高校生平和大使）

岡村隆弘さん（神戸空襲を記録する会代表）

司会進行

辻川 敦さん（尼崎市立博物館）

馬場敦子さん（神戸空襲を記録する会世話人）



主催 神戸空襲を記録する会

神戸市灘区八幡町4-9-22

（公財）神戸学生青年センター内

共催 兵庫津ミュージアム

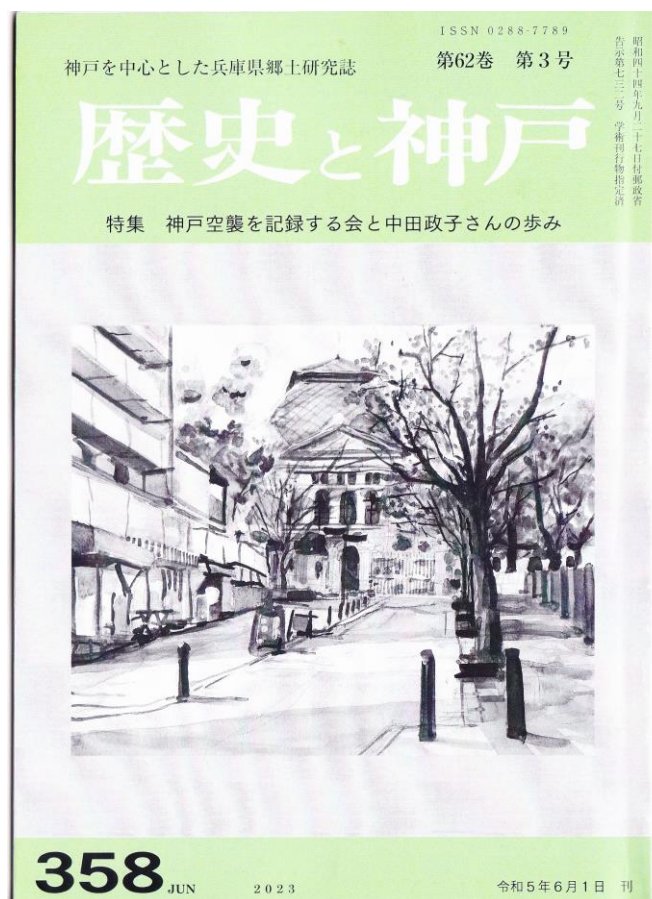
神戸空襲を記録する会は、1971年「神戸空襲を風化させてはいけない」「神戸空襲を忘れてはいけない」という市民の声から生まれた市民団体です。空襲体験を集め、第1集から第4集までと総集編を発行し、1972年から毎年神戸空襲犠牲者合同慰霊祭を、兵庫区薬仙寺で開催しています。

また、薬仙寺に市民の皆様の募金により、1975年空襲犠牲者の慰霊碑を創ってきました。また、神戸市に要望し、1981年神戸市立中央図書館に戦災記念資料室を設置し、空襲を記録する会が収集した資料を公開してきました。1995年の阪神淡路大震災で資料室部分が倒壊し、現在は兵庫図書館に戦災記念資料室が設置され公開されています。

2021年に亡くなられた第3代代表中田政子さんは、学校訪問による平和学習への協力、戦跡ウォーク、神戸市とともに空襲犠牲者死没者の名簿収集と、2013年大倉山公園「神戸空襲を忘れないーいのちと平和の碑」建立と、精力的に取り組んできました。

これまでの神戸空襲を記録する会の取組みを振り返り、次世代に継承していくために今後の取組みを考えていきたいと 今回のシンポジウムを企画しました。

「歴史と神戸」358号 特集 神戸空襲を記録する会と中田政子さんの歩み 2023年（令和5年）6月1日刊
神戸史学会発行 600円 当日販売いたします。



62巻 3号／歴史と神戸／もくじ

特集 神戸空襲を記録する会と中田政子さんの歩み

はじめに	文章 辻川 敦 (14)
（神戸空襲を記録する会と中田政子さんの年譜）	(15)
【第一部】 中田政子さんをしのぶ	
そして、バトンはつながりました	玉井 洋子 (17)
抵抗運動のバトン	宮沢 之祐 (19)
記録すること、語り継ぐことの大切さ	たかとう匡子 (21)
中田さんとの出会い	長 志珠絵 (23)
十六夜会	富士 繁一 (25)
「神戸空襲を忘れないーいのちと平和の碑」除幕式	(28)
受け継ぎ、伝えるー母と記録する会ー	馬場 敦子 (29)
記録する会や中田さんの活動を拝見して	田辺 真人 (33)
「中田政子さんをしのぶ会」の開催	小城 智子 (34)
【第二部】 空襲の記憶と記録を伝え続ける	
神戸空襲を記録する会と「戦災アーカイブ」	長 志珠絵 (37)
	佐々木和子
神戸空襲を記録する会の今後について	岡村 隆弘 (40)
遺族の立場から	中田 悟 (43)
神戸空襲を記録する会シンポジウムのお知らせ	(49)
【ひょうご史こぼれ話】	
数奇な運命をたどった播磨極楽寺瓦経	大槻 守 (2)
酒米品種「山田錦」の誕生と三木市吉川町金会の現地試験	池上 勝 (9)

新聞地域版を読む (46) 受贈図書紹介 (48) 新入会員紹介 (48)
表紙・藤田年男

